

前立腺がんの全摘手術後、右鼠径ヘルニアを発症しました。手術を受けましたが、その後も繰り返し返される痛みで悩んでいます。腹部CT検査では異常がなく、原因は何でしょうか。診療科も教えてください。

(新潟市・67歳男性)

## みんなの診察室

成人鼠径ヘルニア(脱腸)では、人工物である網(メッシュ)を用い、腹壁が緩くなって腸などの内臓が飛び出し膨らんだ部分を補強する手術を行います。手術する部位(鼠径部)には、陰部や股間、太ももなどに分布する神経があります。また、精巣に行く血管や輸精管などがあります。

手術でこれらの神経を傷つけたり、メッシュを固定する糸で縫い込んでしまったり、メッシュに神経が巻き込まれてしまった場合は、術後に痛みが続くことがあります。

また、血管や組織の損傷も慢性的な痛みの原因になります。神経を残しても痛みが出ることもあり、原因

は完全には分かっていません。

手術の時に神経が分からずに糸で縫い込んだ場合は、手術直後から痛みが出ることも多く、メッシュに巻き込まれた場合は、少しずつ痛みが強くなることも多いとされています。

治療は、安静や、患部を温めることで軽快する場合がありますが、鎮痛薬や安定剤を使用する場合、腹壁の神経ブロックを行う場合などもあります。これらの治療でほとんどの痛みは数カ月で改善します。

改善しない場合は、原因を取り除く手術が必要で、メッシュを除去する、神経を切除する、睾丸を摘出するなど、その人の状態に応じた術式を考慮しなければなりません。

いずれの方法も困難な手術で、経験のある外科の専門医に相談すべきです。

(立川総合病院・外科)

Ⅱ第1・3金曜掲載Ⅱ

【質問募集】病気について知りたいことや、気になる体調などを150字以内にまとめてください。紙上匿名ですが、住所、氏名、年齢、職業、電話番号を明記

し、〒950-8535 新潟市中央区万代3の1の1、新潟日報社報道部「みんなの診察室」係。ファクス025(385)7250、メールki-houdou@niigata-nippo.co.jp



蛭川浩史医師

### 成人鼠径ヘルニア

## 神経など損傷の可能性